



よいしょ よいしょ
両手と両足に力を入れて
さるが山に登るみたいだ
やあ、見える見える
あ、ぼくの家の屋根だ
遠足に行った牛乗山も
遠くに見える
下から見ると
そんなでもないが
登ってみると
高いもんだなあ

昭和53年11月1日／編集・発行／岡崎市教育委員会



クライミングネットで遊ぶ一男川小

— 教育随想 —

野人放談

鈴木 煙浪

瓜食めば子供思ほゆ 栗食めば況して
慕ばゆ 何処より来りしものか眼門に
もとな懸りて安寝しなさぬ

反歌

銀も金も玉も何せんに優れる宝子に如
めやも
山上憶良のうたで、私の愛誦歌でもあ
る。これほど親の心が、子に賭けられた
素朴な、美しいしらはさらに無いと思
っている。

子無きもの我ばかりかは秋の風 亜浪
これは吾が師日田亜浪先生の御作。先生
は実子が無かった。子の無いさびしさが
そくそくと迫ってくる。
本当に子は宝である。

我が子が最高の伴であるようにと、胎



教を心がけ、いざ生まれれば、這えば立
てよと意を尽す。こんにち、余程の事
情の無い限り、殆んど保育園、幼稚園へ
と送り迎えの毎日。伴だなアと思う反面、
過保護じゃないかと気にかかる。

「草にしがみついても……」といった
根性など鍛えられそうもない。私はそれ
を憂える。尤も外観はそうであっても、
内面では心が砕かれていることになして安
心しよう。

明治五年学制が布かれて茲に百余年。
義務教育は四年が六年になり、次いで八
年に、戦後六三制で九年は周知のところ。

学校の設備は至れり尽せり、まさに教
育の殿堂である。然り而して今や、高校
も殆んど義務教育同然の進学率。その高

校たるや大学入試の子備校の観、人間形
成の教育はその中に包含されていようが、
何となく不安である。あろうことか金を
積んでの裏口入学など言語同断、批判を
超えて怒りをぶちまけたくなる。

斯くて大金と年月を費して卒業しても、
不況風の煽りで就職難（勿論全部とは言
わぬ）親子の念願に対して酬いは余りに
も酷である。仏家の言う輪廻であらうと、
鴉が啜った。

私は思う。教育行政は世の推移と共に
幾変遷して今日に至ったが、何と云って
もその基礎は、特例は別として、小学校
の六年間が一生を支配する程重大である
と思っている。僅かな経験からもそう思
われる。

教育は飽くまで児童生徒又は学生が対
象であつて、教師との対決によつて人間
を育てあげる以外にはない。そしてその
教育法の運用は、専らかかつて教師にあ
るのであつて、その不撓不屈の精神と、
まごころこそが教育の宝で、私は他は問
わない。

とまれ、過去いろいろな学説や経験を
踏まえて、今日の教育の実態が成り立つ
たのであるが、この教育を受けたものが
少からず不良化して落伍することを悲し
むと同時に、理由は何であれ、学生のゲ
バ捧騒ぎと、先生の教育ストだけは止め
て欲しいと思う。

(俳人)



生活記録から

後藤 孝範

四月〇日
早くクラブがやりたい。ぼくはせつた
い〇〇クラブに入りたい。

四月〇日
希望のクラブに入れてうれしい。選手
になってがんばるんだ。

五月〇日
準備やかたづけばかりで練習はえらい。
日曜はないし、先輩たちもこんなことを
やってきたのかなあ。

六月〇日
はじめてクラブをさぼってしまった。
先輩が「おはよう。きのうはどうした？」
とにっこり声をかけてくれた。ぼくは、
何も言えなかった。いい先輩だなあ。

七月〇日
練習がますますはげしくなってきた。
暑くて、体がとてもえらい。クラブをか
えてもらえませんか。

七月〇日
西三子選で、惜しくも負けてしまった。
先輩のくやしそうな顔が心に残った。よ



どんどりほど私たちに親しまれ、ふるさとへの郷愁をいだかせる木の実は、他にはないでしょう。どんどりごまや、やしろべえを作った、なつかしい思い出が次々とわいてきます。

どんどりとは、ブナ科のカシ・シイ・ナラの類の果実の俗称です。この仲間です。市内に最も多く見られるものは、アラカシとコナラです。

アラカシは光沢のある厚い葉を持ったカシで、そのどんどりの殻斗（帽子）の部分に五・六本の横じまがあります。山地に多いシラカシ・ツクバネガシ・アラカシ・ウラジロガシ（桑谷山）・イチイガシ（才栗町）等のカシ類にも、この横じまは見られます。

これに対し、ナラの類のどんどりの殻斗には、さらさらした鱗片があり、この横じまは見られません。コナラはカシワの葉を小型にしたような葉で、市内各所に見られる雑木ですが、このどんどりはあまり目にとまりません。それは、ほとんどのどんどりが紅葉とともに落果を始めるのに、コナラは緑葉中に早々実を落としてしまうからです。

子どもたちにも最も人気のあるどんどりは、何といってもアベマキの果実です。アベマキもナラの類で、葉はクリに似ていますが、裏に毛が多くはえていて、幹にコルク層が発達して非常に凹凸のある、特徴のある落葉樹です。市内では、寺社林や山地の所々によく見かけられます。百々町の七所神社にはこのアベマキの大木が多く、毎年秋が深まると、どんどりの魅力にひかれて、かなり遠くから子どもたちが集まってきました。

さて、そのアベマキのどんどりですが、殻斗の部分の鱗片が長く、荒々しくけは立っています。このように殻斗が目立つどんどりは、冬を越して二年がかりで成長します。アラカシやコナラのように殻斗の鱗片が目立たないものは一年で落果するので、大きさまや風格が見おとりするのは当然ともいえます。

シイの実を食べたことのある方は多いと思いますが、ふつうのどんどりは食べられるでしょうか。この答は、そのままでは否です。ふつうのどんどりは、でんぶんの他、タンニンまたはアルカロイド



その他灰分等を一・五パーセント以上含み、そのため、食べれば渋いだけでなく重い便秘にかかってしまいます。しかし、縄文期の遺跡から、壺の中に入れて炭化したどんどりが発見されていますので、この時代には食べられていたのでしょう。

どんどりを食べるには、まず皮を剥いて粉末にし、水に数日さらし、さらに目の細かい布の上でこしてでんぶんの粉を得ます。そして、そのでんぶんを、煮たり、餅のようについたりしなければなりません。さらしてあくを抜くという方法に気づいた祖先の知恵には感心させられます。

どんどりのなる木の多くは、岡崎付近の自然植生を代表する樹木です。単にふるさとへの郷愁だけからではなく、良好な自然環境の証として、これらの樹木を大切にしていきたいものです。

（葵中 千賀 敏之）

うし、がんばるぞ。

生徒はたくましく成長しているのだ。
（甲山中）

正しい言葉

大島 順子

「二学期の学校の目あては、一、礼儀正しく、二、正しい言葉を使いましょう。三、服装をきちんとしましょうです。しっかりと守ろうね。」

といったあとで、一つずつかみくだいて説明していた朝の会のこと。

「正しい言葉を使いましょうって、どういうことか、わかるかな。」

即座に「ハイイ！元気のいい声とともに手があちこちであがった。

「呼びすてにしないこと。」

「しみずくんのこと、しみけんっていいないこと。」

「さちおっていいわなないこと。」

「ぼくのこと、トンカツなんていいわなないこと。」

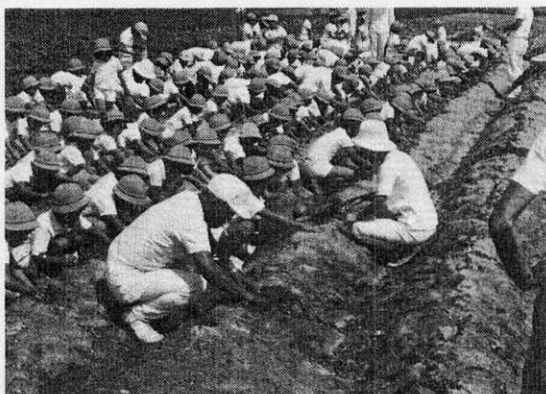
……あれあれ、私が日頃子供たちを呼んでいることがかり。まるで私が正しい言葉を使っていないよんな攻撃ぶりに、（こりや、態勢不利だ）とひきさがりかけた時、女の子が「ハイイ。」

「大島ゴリラっていうのもいけません。」

なんて、いうことをいうこと。これこそ、まず最初に排除しなくてはいいけない言葉であった。
（六名小）



▲ サツマイモの収穫 奥殿小学校



◀ イモをさす 矢作南小学校

▼ 水かけ 城南小学校



▲ イモ掘り 羽根小学校

イモの収穫
◀ 大門小学校
大樹寺小学校 ▶





▲田植え 緑丘小学校
▼ソラマメの収穫 竜美丘小学校



▲ラッカセイの収穫 六ッ美中部小学校



◀オカボの除草 六ッ美南部小学校
▼スイカの植えつけ 香山中学校



◀ムギかり 根石小学校
▼ムギのだっこく 生平小学校
ウメの収穫 恵田小学校◀



花笠音頭

竜美丘小 岡田 富子

「今の音、すこくよかったなあ。」
「お水に砂糖が溶けこんだようだね。」

いつの間にか、音が溶け合う時の澄んだ美しさを、よく物に例えて話す私の言葉をまねて、みんなをドツと笑わせる子もいる。こんな声を聞くと、私の力ではとても及ばないと知りつつも、吹奏楽の指導には、やめられない楽しさを感じるこのごろである。

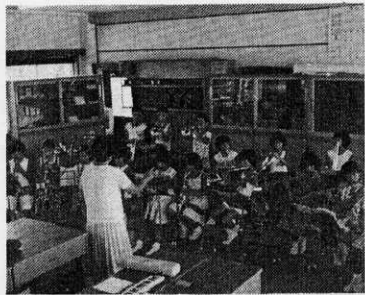
吹奏楽クラブが誕生したのは昨年の十一月、初めての楽器を手にして歓声をあげた子供達。それから二か月、楽器の正しい扱い方や姿勢、さらに実技面では、音の出る基礎となる腹式呼吸、正しいブズイングができるための口の形、舌の使い方など基本的な指導に力を注いだ。正しいアドバイスと子供の努力がかみ合って本物になる。週一度の専門講師の指導をじっと見守り、一言も聞きもらずまいとメモを取る。本当に一から子供と学んだ日々であった。

思えばまだ一年にも満たない

歩みであるが、現在レパートリーも増え、練習にも張りが出てきている。今年度、四月からの音楽集会での活躍は、全校演奏をぐっと引きしめてくれ、その魅力は尽きない。最近では敬老会での「花笠音頭」が昨年よりの人気を集め、小さな奉仕活動の一担を果たした。また市民会館で行われた吹奏楽祭では、

「まぶしいライトを浴びて、曲を忘れそうになった。」
「やめたいと思ったこともあるけど、やめなくてよかった。」と、感想を日記に書いている。大きな目標を乗り越えた子供達の顔は、特に印象的で忘れることはできない。

今後も、吹奏楽を愛し、音楽がより一層好きになる子供を育てていきたい。これが私の切なる念願である。



教育日々



マンガ教育

竜海中 山本 健 一

「科学忍者隊ガッチャマンII」、「サザエさん」、「SF西遊記スタージנגガ」、「ベリーヌ物語」、「家なき子」、「ヤッターマン」、「まんが日本昔ばなし」、「無敵鋼人ダイターン3」、「闘将ダイモス」、「はいからさんが通る」、「新巨人の星」、「キャンディ」、「キャンディ」、「まんが偉人物語」、「銀河鉄道999」、「まんが世界昔話」、「まんが日本絵巻」、「ドカベン」、「キャプテンハーロック」、「星の王子さま」、「魔女っ子チックル」、「ルパン三世」。

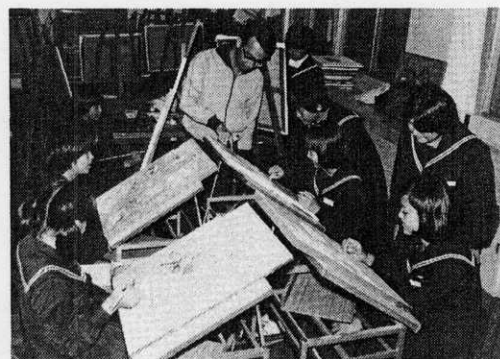
以上はここ一週間のテレビマンガです。二十本以上あり、再

放送分も入れれば二倍以上になります。

一方、マンガだけしか掲載されていない少年向け週刊誌だけでも、週に六百万冊が発行されており、少女週刊誌をあわせると、子どもだけでなく若者たちまで、日本人十人に一人以上が、毎週それを見ている勘定になり、週刊誌、月二回刊誌九誌に九十本のマンガが連載されているということですよ。

美術の教師がこれらの現状を見過ごすわけにはいきません。毎年、学年始めの美術のオリエンテーションの授業の中で生徒にまず質問します。「今までに諸君の出会った先生の中で、マンガを読むことを勧めてくれた先生がいた人？」どのクラスの生徒の中にも手を上げる者はいません。それもそのはずです。「マンガを学校へ持ってくるな。」「マンガなんか卒業して、読書をせよ。」とほとんどの先生がおっしゃるからです。

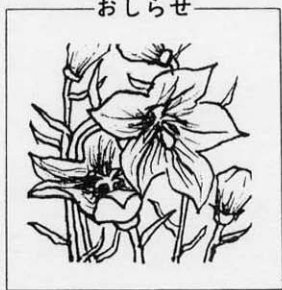
「先生はマンガを勧めるぞ。しかし、どのマンガもというわけではない。」と、良いマンガ、悪いマンガの例を出しながら、その理由を説明してやります。



学級文庫の中にも、先生に許可を受けたマンガ本は入れてもよい、ということにしてあります。

美術の準備室にも、いくらかのマンガ本が置いてあり、希望者に貸し出しています。最近「火の鳥」を勧めており、返しに来た生徒に、「どうだ、マンガなんか読んじやいかんとお母さんが言わなかったか？」と聞いてやると、「言わへんよ、先生が貸してくれた。」と言ったら、「変な先生だね。」と言った。

美術クラブで、アニメーションを作ったり、学級で紙芝居を作ったりして、マンガについて考えさせていきたい。



〔寄贈刊物・資料等〕

◇悠紀〔No.78〕

六ツ美中学校編

六ツ美中一年のあゆみ、父母

・生徒・教師の記録。A5判・

六〇頁

◇岡崎市の淡水魚相〔河川編〕

岡崎市教委編

続々県一・特選校に

学校環境緑化コンクール全国制覇の期待をこめて
NHK合唱

中学校各クラブの全県・全国的な活動は、本誌九月号で紹介したが、過日大門小の森山敏君

がカワイ楽器ピアノコンクールで全国一位に入賞したのを始め運動以外の分野においても、岡崎市内外・中学生の意気を示す朗報が相次いでいる。

喜びに沸く受賞校は次の通り。

▼県健康教育優良校

秦梨小学校は去る7日健康教育優良校（小規模校）審査会で県一位に選ばれ、翌日の県保健大会席上で表彰される。

▼県学校環境緑化コンクール

▽小学校の部、特選Ⅲ三島小・入選Ⅱ男川小▽中学校の部、特選Ⅱ福岡中・入選Ⅱ河合中。

県特選受賞校の三島小・福岡中は、全国学校環境緑化コンク

市内の二大水系に生息する淡水魚の状況・奇形・利用・保護についての調査報告書。A5判三七頁。

◇数のやまびこ

六ツ美南小編
教科書の学習と歩調を合わせ計算力の基礎づくりができるドリルテキスト。A5判一二〇頁

▼NHK合唱コンクール

去る7日の県大会で葵中と六ツ美北小が最優秀・優秀校に選ばれ、葵中は更に7日の東海北陸大会にも最優秀校に選ばれたの全国大会にも備えている。

▼県花いっぱい優良小中学校コンクール

7日に実施されたコンクール審査で次の三校がそれぞれの賞を受賞した。

▼県統計図表コンクール

各県より出品された中で、大門小三年林さゆき、佳作入選。

▼学校体育賞

受賞者決まる
岡崎南RC（中村義雄会長）

基金による本年度学校体育賞の受賞者が次のように決まり、中学校7日・小学校7日の体育大

会・競技大会でそれぞれ表彰される。受賞者は次のとおり。

〔中学校〕

▼矢中パレール男子
脇田秀樹・深津重之・落合啓全
大塚学・児玉伸一・杉本恒之・生駒博司・林常弘・小田島和弘
鈴木直博・鈴木茂夫・寺井努へ
監督鈴木栄二

▼葵中陸上男子

（八〇〇MR）

▼同

（二〇〇M）

▼甲山中水泳男子

（一〇〇Mバ）

▼角谷守彦

監督竹内正和

▼葵中水泳男子

（一〇〇M背）

▼中村達博

監督内田尚之

▼城北中水泳男子

（一〇〇M自）

▼横山晴男

監督杉本勝

▼矢作水泳男子

（二〇〇M平）

▼石津隆志

監督牧野重彦

〔小学校〕

▼井田小水泳男子

根石小水泳女子

▼六名小ソフト

男子

▼岩津小ソフト女子

▼山中小パレール男子

▼六ツ美中小パレール女子

▼愛宕小バスケット男子

▼藤川小バスケット女子

▼福岡小サッカー男子

陸上男・女表

彰は7日の大会結果による。

■羽根小教育実践報告会

▽期日 10月27日（金）13時から
▽主題 人間性豊かな子ども
の育成——製作と行動を通して
▽内容 実践報告・全校集会・
手仕事・公開授業・音楽集会
■緑丘小教育実践協議会
▽期日 11月14日（火）13時
から
▽主題 子どもの表現——そ
の成長と指向
▽内容 授業公開
・実践報告・領域別協議会

15周年記念
造形 **おかききっ子展**
11月4日(土) 5日(日)
11時～16時
岡崎公園 菅生川河川敷

①おかしな作り物 ②おかしな遊び ③おかしなゲーム ④おかしな山車 ⑤おかしなお祭り
⑥おかしな絵画 ⑦おかしな人形 ⑧おかしな人形 ⑨おかしな人形 ⑩おかしな人形
⑪おかしな人形 ⑫おかしな人形 ⑬おかしな人形 ⑭おかしな人形 ⑮おかしな人形
⑯おかしな人形 ⑰おかしな人形 ⑱おかしな人形 ⑲おかしな人形 ⑳おかしな人形
㉑おかしな人形 ㉒おかしな人形 ㉓おかしな人形 ㉔おかしな人形 ㉕おかしな人形
㉖おかしな人形 ㉗おかしな人形 ㉘おかしな人形 ㉙おかしな人形 ㉚おかしな人形
㉛おかしな人形 ㉜おかしな人形 ㉝おかしな人形 ㉞おかしな人形 ㉟おかしな人形
㊱おかしな人形 ㊲おかしな人形 ㊳おかしな人形 ㊴おかしな人形 ㊵おかしな人形
㊶おかしな人形 ㊷おかしな人形 ㊸おかしな人形 ㊹おかしな人形 ㊺おかしな人形

小豆坂合戦の碑

羽根小学校前の県道を東へ四百メートルほど進むと、男川方面への道と、美合方面への道とに分かれる。この二方面への道にはさまれて、赤松の木立に覆われたなだらかな丘陵地帯が広がっている。このあたり一帯が歴史に名高い小豆坂古戦場である。

かつて、東の織田と西の今川の両軍が二度にわたりここで相対した。

しかし両軍とも多くの武将を失い、勝負を決する事のないまま、両軍の対立は桶狭間の戦い

まで続くこととなるのである。

その後、一向宗徒と家康がこの地で対している。家康軍は、命をかけて戦う一揆方の勢いにおされて負傷者が相次いだ。

現在このあたりは急激な開発により、往時のおもかげはほとんどなくなつたが、けずり取られた丘陵地の上に建てられている「小豆坂古戦場」の碑がそれを教えてくれる。更に、この地の土が異様に赤く感じられるのは、合戦で死んだたくさんの方の血がしみ込んでいるからだ、ともいわれている。



所在地・岡崎市美合町

●カット

城南小

菅沼和子

この本を

- 日本人の育ての知恵 桶口 清之 ¥ 880
- PHP 研究所
- 人類誕生のなぞをさぐる 河合 雅雄 ¥ 880
- 大日本図書
- 言葉の海へ 高田 宏 ¥ 980
- 新潮社
- 神々の夕映え 渡辺 淳一 ¥ 950
- 講談社
- わが街角(2-5) 早乙女勝之 ¥ 800
- 新潮社
- 日本経済の奇跡は終わった 都留 重人 ¥ 780
- 毎日新聞社
- 教育の流れを変えよう 永井 道雄 ¥ 780
- 毎日新聞社
- 子どもの本棚23-いちばん読まれる子どもの本- 明治図書 ¥ 720
- ワンパク宣言 プレス75・編 ¥ 980
- 時事通信社
- 父と母への赤信号 安田 道夫 ¥ 980
- 学事出版

落葉の季節。

落つべきものは落ち、残るべきものは残るがよい。冬に西瓜を食べ、秋に春の花を見たところで何になろう。日本人の季節感は何年に失われていく。菊はいつ咲くか知らない子がいる。年中あるから焚くほどは風がもてくる落葉かな

シオア

すすきの枯穂に吹く風もめつかり冷たくなった。夕日に光るカキの実の赤さに、晩秋のやすらぎを感じる。

そろそろカキのうまい季節。煮ても焼いても生でも酔でもフライでもと、何でもござれの万能選手。その上栄養たっぷりです。カキを肴に熱燗で。

「資料館」をつくらう、と学区に古い物の寄付をお願いした。出るわ出るわ。錆付いた農機具、昔の教科書、ランプなど。なかでも古着は懐かしい。あちらは縮緬の訪問着、こちらは黒いラシャのマントで、貫一・お宮としゃべりてみる。文士劇ならぬ教師劇の始まり始まり。